

《コース専門教育科目 コース専門応用科目》

科目名	学校ICT活用				
担当者氏名	吉田 健				
授業方法	講義	単位・必選	2単位・選択必修	開講年次・開講期	3年・秋期

《授業の概要》

教員として学校での業務に携わる際に、ICT機器はなくてはならないものとなっている。講義では、ICT機器の特性について正しく理解し、授業や業務にしっかりと活用できるスキルを身につける。様々な教科での活用方法を概観し、授業でどのように活用するか考える。さらに実際にICT機器を活用した教材を作成し、発表する。

《テキスト》

指定しない。

《参考図書》

講義中に指示する。

《授業の到達目標》

様々なICT機器の特性を理解し、学校の教育活動に適切に活用できるようになることを目指す。

《授業時間外学習》

予習として、指示した資料（動画なども含む）を授業前に目を通す必要がある。また、授業の内容をまとめる課題を復習として指示する場合がある。また、授業外の時間にグループで打ち合わせや提示資料の作成を求めることもある。

《成績評価の方法》

授業態度・講義中の課題の成果・レポートの成果を元に評価を行う。
レポート30%、講義中の課題40%、授業に取り組む姿勢など平常点30%。

《備考》

《授業計画》

週	テーマ	学習内容など
1	オリエンテーション	授業の概要と予定を説明する。
2	ICTとは何か	ICTとは何かを概観する。
3	視聴覚教育の歴史	視聴覚教育の歴史を概観する。
4	放送教育の歴史	放送教育の歴史を概観する。
5	コンピュータ利用教育の歴史	コンピュータ利用教育の歴史を概観する。
6	インターネットと教育	インターネットを利用した教育について事例から学ぶ。
7	新しいメディアと教育	新しいメディアを利用した教育について事例から学ぶ。
8	子どもとICT	子どもとICTとの関係を考える。
9	業務でのICT活用	学校業務でのICT活用の事例を学ぶ。
10	ICTを活用した教材の作成 (1)	授業計画を立て、グループの役割分担を決定する。
11	ICTを活用した教材の作成 (2)	教材の企画を立て、グループの役割分担を決定する。
12	ICTを活用した教材の作成 (3)	教材の素材を収集し、加工する。
13	ICTを活用した教材の作成 (4)	教材の素材を組み合わせ、授業に適した教材を作製する。
14	ICTを活用した教材の作成 (5)	作った教材を発表し、相互評価する。
15	まとめ	学習のまとめを行う。